

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月8日  
東

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所  
 コード番号 5695 URL http://www.powder-tech.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 祐二  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理部長 (氏名) 徳重 秀人 (TEL) 04-7145-5751  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	7,306	△3.0	1,042	4.0	1,036	0.5	659	3.2
27年3月期第3四半期	7,532	4.8	1,001	△4.4	1,030	△4.1	639	△1.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 658百万円( 5.5%) 27年3月期第3四半期 624百万円( △4.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	44.53	—
27年3月期第3四半期	43.15	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	11,777	8,304	70.5
27年3月期	11,191	7,824	69.9

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 8,304百万円 27年3月期 7,824百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	9,900	△0.2	1,210	△5.5	1,200	△6.6	780	2.2
								52.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	14,850,000株	27年3月期	14,850,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	28,026株	27年3月期	26,491株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	14,822,655株	27年3月期3Q	14,824,788株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済情勢は、米国では景気の回復が続き、欧州でも個人消費を中心に緩やかな回復基調で推移しました。また日本国内では雇用・個人消費は底堅さが見られる等、先進国では緩やかな景気回復の流れが続きました。いっぽうで中国経済の減速やこれに影響を受けた資源国の低迷により、世界経済全体としては停滞感が見られました。

このような経済環境のなか、電子写真用キャリアが使用されるオフィス用複写機・プリンターや商業用印刷機の市場は、不透明感はあるものの全体としては底堅く推移いたしました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤市場は、消費者の安全・安心志向が強いこともあり堅調に推移いたしました。鉄粉につきましては、主要用途であるカイロの生産調整等により前年同期を下回る需要となりました。

これらの市場環境下、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比3.0%減少の7,306百万円となりました。

損益面では、主にキャリア事業の増益により、営業利益は1,042百万円（前年同期比4.0%増）、経常利益は1,036百万円（前年同期比0.5%増）、四半期純利益は659百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ①キャリア事業

当セグメントにおきましては、お客様の在庫調整等の需要減少により、売上高は5,455百万円（前年同期比3.2%減）となりました。セグメント利益は、減販損はありましたが、前年同期に実施しました棚卸資産圧縮の影響がなくなったことで1,200百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

#### ②鉄粉事業

当セグメントにおきましては、脱酸素剤関連製品は前年同期レベルの販売を達成いたしました。カイロ用鉄粉の販売減により、売上高は1,850百万円（前年同期比2.4%減）となりました。セグメント利益は、減販損をコストダウンでカバーし136百万円（前年同期比33.0%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、棚卸資産は減少しましたが、受取手形及び売掛金、預け金の増加により、589百万円増加いたしました。固定資産は、キャリア製品製造設備等の設備投資を行いました。国庫補助金による圧縮記帳を行いましたので、3百万円減少いたしました。以上により、総資産は585百万円増加し11,777百万円となりました。

負債は、主に未払金が増加しましたので、105百万円増加し3,472百万円となりました。借入金の前連結会計年度末と同額の696百万円となっております。

純資産は、479百万円増加し8,304百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.6%増加し70.5%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月14日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	265,562	253,823
受取手形及び売掛金	1,141,457	1,259,406
商品及び製品	1,062,824	1,073,260
仕掛品	692,352	667,699
原材料及び貯蔵品	395,192	353,392
繰延税金資産	120,313	116,636
預け金	956,633	1,507,053
その他	41,554	33,893
貸倒引当金	△624	△816
流動資産合計	4,675,267	5,264,349
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,306,846	4,339,896
減価償却累計額	△2,525,234	△2,588,827
建物及び構築物(純額)	1,781,612	1,751,069
機械装置及び運搬具	8,135,836	8,330,110
減価償却累計額	△5,875,754	△6,154,202
機械装置及び運搬具(純額)	2,260,081	2,175,907
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	1,291,942	1,282,734
減価償却累計額	△1,118,962	△1,141,241
リース資産(純額)	172,980	141,492
建設仮勘定	155,708	296,140
その他	456,638	484,547
減価償却累計額	△385,376	△415,977
その他(純額)	71,262	68,570
有形固定資産合計	6,301,844	6,293,379
無形固定資産		
その他	1,865	8,048
無形固定資産合計	1,865	8,048
投資その他の資産		
投資有価証券	19,018	18,254
繰延税金資産	152,585	152,790
その他	46,079	45,565
貸倒引当金	△5,199	△5,199
投資その他の資産合計	212,482	211,409
固定資産合計	6,516,191	6,512,837
資産合計	11,191,459	11,777,187

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,026,440	1,023,487
1年内返済予定の長期借入金	198,000	248,000
リース債務	43,634	33,433
未払金	356,111	467,803
未払法人税等	230,572	134,664
未払事業所税	17,466	14,879
未払消費税等	44,313	88,524
賞与引当金	185,428	133,761
役員賞与引当金	30,000	-
その他	130,411	297,150
流動負債合計	2,262,378	2,441,704
固定負債		
長期借入金	498,000	448,000
リース債務	131,421	108,819
長期末払金	20,946	12,061
環境対策引当金	4,537	4,537
退職給付に係る負債	449,433	457,389
固定負債合計	1,104,339	1,030,807
負債合計	3,366,717	3,472,511
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	4,706,931	5,189,038
自己株式	△7,406	△8,053
株主資本合計	7,822,525	8,303,985
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,225	1,706
為替換算調整勘定	△8	△1,015
その他の包括利益累計額合計	2,216	690
純資産合計	7,824,741	8,304,675
負債純資産合計	11,191,459	11,777,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	7,532,334	7,306,083
売上原価	5,581,736	5,276,406
売上総利益	1,950,598	2,029,677
販売費及び一般管理費	948,616	987,538
営業利益	1,001,982	1,042,138
営業外収益		
受取利息	6,799	5,481
為替差益	36,034	2,727
その他	5,183	6,069
営業外収益合計	48,018	14,279
営業外費用		
支払利息	559	1,747
債権売却損	17,967	17,471
その他	988	1,071
営業外費用合計	19,514	20,290
経常利益	1,030,485	1,036,127
特別損失		
固定資産処分損	30,203	36,477
特別損失合計	30,203	36,477
税金等調整前四半期純利益	1,000,281	999,649
法人税等	360,556	339,660
四半期純利益	639,725	659,989
親会社株主に帰属する四半期純利益	639,725	659,989

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	639,725	659,989
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	823	△519
為替換算調整勘定	△16,256	△1,007
その他の包括利益合計	△15,433	△1,526
四半期包括利益	624,291	658,463
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	624,291	658,463

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	5,635,420	1,896,914	7,532,334	—	7,532,334
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,635,420	1,896,914	7,532,334	—	7,532,334
セグメント利益	1,177,610	102,528	1,280,138	△278,156	1,001,982

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△278,156千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△278,271千円及び棚卸資産の調整額115千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	キャリア 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	5,455,220	1,850,862	7,306,083	—	7,306,083
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,455,220	1,850,862	7,306,083	—	7,306,083
セグメント利益	1,200,520	136,331	1,336,851	△294,713	1,042,138

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△294,713千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△294,388千円及び棚卸資産の調整額△325千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。